

10/25  
[火]

## 鹿児島県戦没者追悼式



戊辰戦争から太平洋戦争までの間に犠牲となられた本県出身の戦没者や、空襲などの戦災で亡くなられた方を追悼し、平和を祈念するため、「第52回鹿児島県戦没者追悼式」を開催し、遺族など約1400人が参列しました。

三反園知事は式辞で、追悼の意を表するとともに、戦場に散り、戦禍に倒れた方々の思いを改めて深く胸に刻み、郷土鹿児島島の更なる発展と、心豊かで平和な社会の実現のため、全力で取り組むことを誓いました。

また、先の大戦の記憶を風化させることなく次世代へ継承していくため、小中学生と高校生8人も参列し、献花を行いました。



11/2  
[水]

## 県民表彰式

【教育文化スポーツ部門】  
文田 哲雄さん  
【現鹿児島県立短期大学名誉教授】  
長年にわたり洋画家として研さんに努められ、二科展における多数の受賞歴を有するとともに、県内文化施設への作品寄贈をはじめ、南日本美術展の審査員を務められるなど、本県芸術文化と美術教育の発展に大きく貢献されています。



前列左から川畑さん、上野さん、湯通堂さん、三反園知事、文田さん、吉牟田さん

県では、県民の福祉に貢献し、特に顕著な功績を挙げられた個人や団体を「県民表彰」として表彰しています。本年度は5人の方々を表彰しました。

【社会活動部門】  
川畑 隆さん  
【現鹿児島県海外移住家族会会長】  
鹿児島県海外移住家族会会長として、南米訪問を通じて在外県人会との関係強化に尽力されるとともに、県費留学生などとして受け入れた移住者子弟との交流に奔走されるなど、本県の国際交流の発展に大きく貢献されています。

【保健福祉部門】  
吉牟田 直さん  
【現鹿児島県精神科病院協会名誉会長】  
鹿児島県精神科病院協会名誉会長などとして、精神医療機関の充実と寄与される一方、発達障害児の診断や認知症に係る研修・啓もう活動、県内外の医療機関で働く人材の育成に尽力されるなど、本県精神医療の発展に大きく貢献されています。

【産業経済部門】  
湯通堂 保さん  
【元公益社団法人鹿児島県観光連盟理事】  
鹿児島県観光連盟理事などとして、業界と地域が一体となったイベントづくりを通して、観光客誘致と地域振興に寄与されたほか、料理開発をはじめ、「思いやりの心」にあふれる受入態勢の充実に取り組みされるなど、本県観光業の発展に大きく貢献されました。

【元鹿児島県女性農業委員の会長】  
上野 絹子さん  
鹿児島県女性農業委員の会長などとして、家族経営協定の有効性の理解促進に奔走されるなど、農村女性や新規参入者、青年後継者が働きやすい環境づくり尽力され、農村女性の地位向上と地域振興に大きく貢献されました。

# 県政トピックス

Prefectural government

〈県政の動き〉

10月11日[火] ▶ 12月10日[土]

- 10月16日[日] 県初の女性副知事就任
- 10月17日[月]～19日[水] 鹿児島・香港交流会議
- 10月21日[金] 2020年「燃ゆる感動かごしま国体」イメージソング制作者発表
- 10月22日[土] 明治維新150周年記念シンポジウム(鹿児島市)
- 10月22日[土]～23日[日] かごしま木材まつり
- 10月23日[日] 知事と語るう車座対話(種子島)
- 10月25日[火] 鹿児島県戦没者追悼式
- 10月28日[金] がん制庄県民大会
- 10月29日[土] 浦木水門完成式
- 10月31日[月] 知事表彰「スポーツ部門」(桑水流選手)
- 11月2日[水] 県民表彰式
- 11月5日[土] 明治維新150周年プレイベント・薩長同盟150周年記念パレード
- 11月6日[日] 介護ふれあいのつどい
- 11月6日[日] 明治維新150周年記念シンポジウム(鹿屋市)
- 11月12日[土] 知事と語るう車座対話(南九州市・枕崎市)
- 11月12日[土]～25日[金] 女性に対する暴力をなくす運動
- 11月16日[水] 京都賞受賞者鹿児島講演会
- 11月22日[火] 知事表彰「スポーツ部門」(栄氏)

…写真入りで紹介

10/21  
[金]

## 2020年「燃ゆる感動かごしま国体」イメージソング制作者発表



3年後の平成32年(2020年)に鹿児島県で開催される第75回国民体育大会のイメージソングの制作者を発表しました。

同国体の愛称「燃ゆる感動かごしま国体」やスローガン「熱い鼓動風は南から」が持つイメージなどをコンセプトに、本県出身でシンガーソングライターの辛島美登里さんに制作を依頼しました。発表会には、辛島さんにもご参加いただき、「大変光栄なこと。世代を超えて愛される曲にしたい。鹿児島島の方言を取り入れられたら。」などと制作に向けた意気込みを語っていただきました。

イメージソングは1月末の完成を見込んでおり、完成後はPR活動などへの活用を予定しています。

10/22  
[土]

11/6  
[日]

## 明治維新150周年記念シンポジウム



平成30年の明治維新150周年に向けた機運の醸成を図るため、鹿児島市・鹿屋市の2会場において「明治維新150周年記念シンポジウム」を開催しました。

それぞれの地域にゆかりのあるテーマを設定し、NHK連続テレビ小説「あさが来た」で一躍脚光をあびた五代友厚や、現在の肝付町の郷土で町長のような役職を務めた宇都宮東太など、会場ごとに地域に関連の深い人物も取り上げました。

幅広い世代の方々にご参加いただき、明治維新を成し遂げた郷土の先人たちの生き方に思いをはせていただくことができただくことができました。

10/31  
[月]

11/22  
[火]

## 知事表彰「スポーツ部門」



リオ五輪ラグビーフットボール競技7人制日本代表の桑水流裕策選手とレスリング競技チームリーダーの栄和人氏に対して、知事表彰「スポーツ部門」の表彰式を行いました。桑水流選手は、主将として4位入賞を果たし、特別賞の栄氏は、リオ五輪で5人の日本代表女子選手をメダル獲得に導きました。

お二方の活躍が県民に大きな感動を与えた功績をたたえ、このたびの表彰となりました。お二方には、三反園知事から表彰状とクリスタルカップが贈られました。

11/5  
[土]

## 明治維新150周年プレイベント・薩長同盟150周年記念パレード



薩長同盟150周年と平成30年のNHK大河ドラマ「西郷どん」放送決定を記念し、パレードを実施しました。

西郷隆盛銅像前に幕末・明治をイメージした衣装に身を包んだ参加者約600人が集まり、出発セレモニーをした後、隊列を組んで天文館を通り、甲突川右岸緑地で開催されていた「薩摩維新ふるさと博」の特設ステージまで歩きました。

当日は、天気にも恵まれ、沿道からは多くの方から声援があがりました。特設ステージでは、1年後の明治維新150周年を契機とした官民一体の観光振興に向けて勝ちどきをあげ、パレードを締めくくりました。

11/12[土]  
▼  
11/25[金]

## 女性に対する暴力をなくす運動



11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間のスタートとして、12日(土)、ソロフチミスト鹿児島など各種団体や鹿児島大学学生サークルの皆さんと協力して、鹿児島中央駅前でチラシを配布し、「女性に対する暴力は人権侵害であり、決して許されない」と呼びかけました。

また、夜には、女性に対する暴力根絶運動のシンボルでもあるパープルリボンにちなみ、アミュプラザ鹿児島観覧車「アミュラン」や甲突川橋梁(高見橋、西田橋)が紫色にライトアップされました。

期間中は、パネル展やパープルリボンツリーの設置、女性のための法律相談などのさまざまな取り組みを実施しました。